グレートホルダー®シリーズ

木造住宅
補強金具

Kホルダー1型

地震力に対しての自信、
耐久性の証明。

Kホルダー1型は基礎、土台、通し柱をしっかり緊結し、
「ホゾ抜け」を防止し、
あなたの大切な住まいを守る
補強金具です。

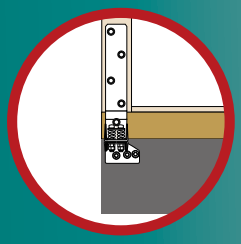
この製品は溶融亜鉛メッキ仕様です。
印刷物ですので実際の色と若干異なる場合があります。

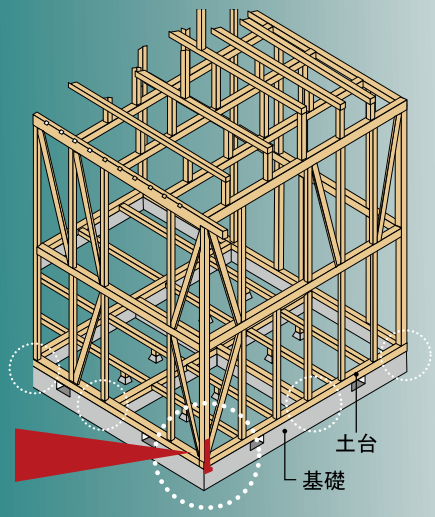
株式会社 日本衛生センター

ISO 9001 KAB

自然災害の中で日本は、火山国であり、地震に伴う災害は人々の予想をはるかに上回るものがあります。
あの阪神・淡路大震災については、建物倒壊による被害が全体の8割を超えていました。
なぜあんなにたくさんの家がつぶれてしまったのでしょうか。
倒壊した家屋で顕著だったのが、2階建の木造住宅の1階部分が無くなり
多くの家が平屋のようになっていたことです。
これは、建物を支えている柱が土台から抜けてしまう
いわゆる「ほぞ抜け」や横揺れによって、
壁不足や不均等な壁の配置が原因でねじれ現象が引き起こした
「柱の腰折れ」が1階をつぶしてしまったのです。

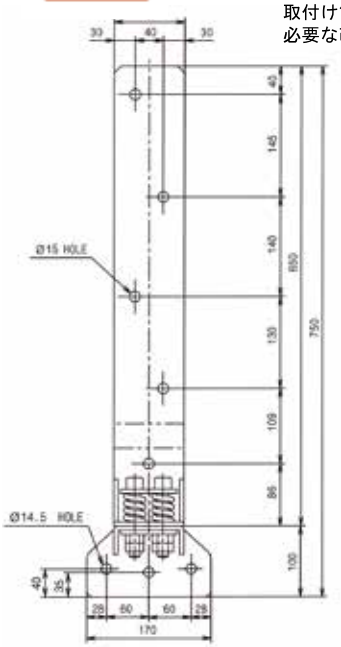
Kホルダー1型
取付施工例





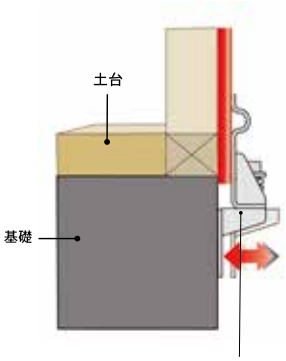
柱の補強に威力を発揮。
金物垂直引張強度 59.5kN (実施:東京都立産業技術研究所)

垂直引張強度59.5kNは、金物本体の数値です。
取付け箇所の状態が著しく損なわれている場合は、必要な改修工事を行ってから施工して下さい。



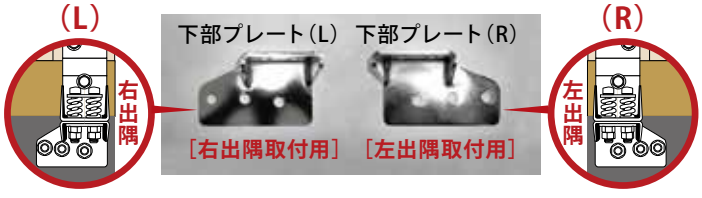
9.8kN=1t

kN(キロニュートン)は力や強度を表す国際統一の単位です。

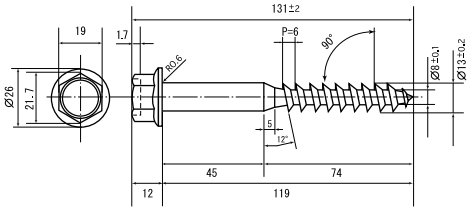


施工箇所の状況により下部プレートは
最大20㎜の範囲で調整が可能です。

取付箇所に合わせて
下部プレートを交換可能。



信頼に裏打ちされた接合ネジ類

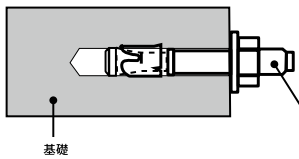


ラグスクリューは最大荷重に関して平均値1.2tの値が証明されました。

ラグスクリュー引抜最大荷重
試験方法:JIS Z2101
木材の試験方法　下穴径:9㎜　平均値 1.2t
コーチボルト(市販用)引抜最大荷重
木材の試験方法　下穴径:7㎜　平均値0.8t
試験:(財)化学技術戦略推進機構　高分子試験・評価センター

ヒルティアンカーボルトの平均耐力
((財)建材試験センターの試験結果による)
(HSA-k M12×100)
引張強度　39.1kN=3.98t
せん断強度　31.5kN=3.2t

母材コンクリート圧縮強度
ひび割れのないコンクリートFc=30/㎟
試験体の埋め込み深さ80㎜



施行後　施行後(カバー付)

カバー付きだから
建物の美観を損なわず耐久性抜群。

Kホルダー1型は基礎、土台、柱をしっかり緊結し、
「ホゾ抜け」を防止し、あなたの大切な住まいを守る補強金具です。

※公的機関での引張り試験済

●H750×W170×6.0(mm) 9.92kg ●垂直引張強度 59.5kN ●下部プレートR・L仕様のオプション有り ●2本入/1箱ラグスクリューHILTIアンカーボルト・アルミカバー付

販売元

製造元

株式会社 日本衛生センター
http://www.nippon-ec.com

●このカタログに記載された内容は、改良のため予告なしに変更することがあります。
copyright(C) NIPPON EISEI CENTER CO.,LTD.
改版　13　APR　2010